

「あいち地域安全戦略 2020」の策定について

1 策定の趣旨

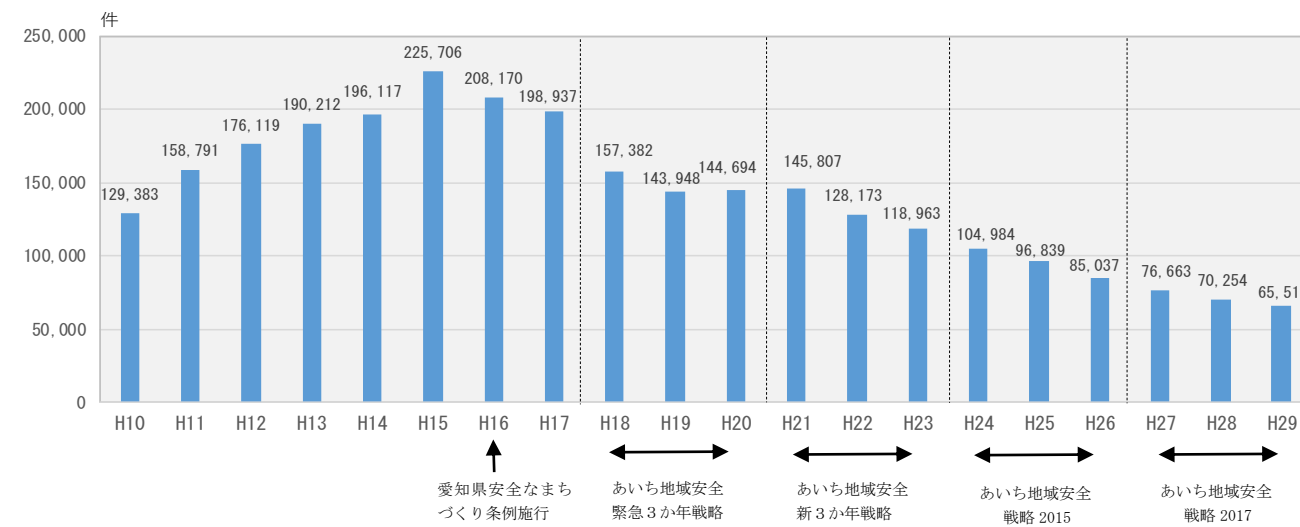
- 本県では、平成18年以降、4次にわたり、短期・集中的な3年毎の地域安全戦略を策定し、県民総ぐるみで安全なまちづくりに取り組んできた。
- この度、現行の「あいち地域安全戦略2017」の戦略期間(平成27～29年度)が本年度で満了することから、新たな地域安全戦略を策定するものである。

2 「あいち地域安全戦略 2020」の概要(体系は別紙)

(1) 本県の刑法犯認知件数の状況

- ・平成29年の刑法犯認知件数は、約6万5千件となり、戦後最多を記録した平成15年の約3割まで減少した。
- ・しかし、住宅対象侵入盗や自動車盗は、依然として全国ワースト上位を占めており、また特殊詐欺が多発するなど、県民の安全・安心を脅かす犯罪が身近で発生している。

【刑法犯認知件数の推移】



【住宅対象侵入盗、自動車盗の認知件数と全国順位】

年	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
住宅対象侵入盗	9,821 4位	8,966 1位	8,077 1位	7,703 1位	8,672 1位	7,076 1位	7,205 1位	7,467 1位	5,213 1位	4,900 1位	4,154 1位	3,676 1位
自動車盗	3,724 3位	3,053 3位	4,001 1位	4,442 1位	3,608 1位	5,026 1位	3,186 1位	2,712 2位	2,724 1位	2,205 1位	1,349 4位	1,127 4位

【特殊詐欺の認知件数と被害額】

年	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
認知件数	398	248	395	688	875	1,060	648
被害額(万円)	94,791	87,869	189,379	357,092	328,058	338,353	109,096

(2) 次期戦略の特徴

- ・多発している①住宅対象侵入盗、②自動車盗、③特殊詐欺の3つの犯罪への対策を最重点項目として位置付け。
- ・住宅対象侵入盗については、全国ワースト1位の返上を目指し、更に高い目標(平成32年までに年間2,500件以下)を設定。
- ・「再犯の防止等の推進に関する法律」(平成28年12月施行)を踏まえ、新たに「再犯防止対策の推進」を重点施策として位置付け。
- ・社会的影響の大きい危険ドラッグ等の「薬物乱用防止対策の推進」、反社会的勢力である「暴力団対策の推進」を強化するため、従来、1つの重点施策に集約していたものを、それぞれ個別の重点施策として位置付け。
- ・障害者に対する暴力や虐待の事例を受け、新たに「障害者に対する安全対策の推進」を重点施策に位置付け。
- ・重点施策「犯罪被害者等への支援」に、新たに「性犯罪・性暴力被害者のための支援」を主要事業として位置付け。

(3) 次期戦略と現行戦略の比較

名称	「あいち地域安全戦略 2020」	「あいち地域安全戦略 2017」	
期間	3年間(H30～32年度)	3年間(H27～29年度)	
目標	刑法犯認知件数を毎年減少させるとともに、安全に安心して暮らせる社会の実現を目指す。 (最重点項目として、住宅対象侵入盗、自動車盗、特殊詐欺への対策を位置付け)	刑法犯認知件数を毎年減少させるとともに、安全に安心して暮らせる社会の実現を目指す。	
最重点項目の数値目標	住宅対象侵入盗	平成32年までに年間2,500件以下とする	平成29年までに年間3,500件以下とする
	自動車盗	毎年減少させる	平成29年までに年間2,000件以下とする
	特殊詐欺	毎年減少させる	数値目標なし
体系	3つの基本戦略	3つの基本戦略	
	26の重点施策	24の重点施策	
	99の主要事業	85の主要事業	